

令和3年版

消防年報



国東市消防本部

はしがき



令和3年版の消防年報は、国東市の消防及び管内消防防災組織の現勢、消防業務に関する諸般の現況について収録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するために編集したものであります。なお、組織・人事・施設の状況等は年度、その他は暦年で表しています。

この年報が、これからの消防防災活動について、国東市民及び姫島村民の認識と理解を深め、また、消防関係者のみならず地域住民、企業を含めた消防防災体制の確立に広く活用されることを願うものであります。

令和4年6月

国東市消防本部

目 次

1 総説	
(1) 管内の概況	1
(2) 構成市村のすがた	1
(3) 名称、位置	2
ア 消防本部	2
イ 消防署	2
(4) 消防庁舎の現状	2
(5) 沿革	3
(6) 歴代市長・消防長・消防署長	8
ア 歴代市長	8
イ 歴代消防長	8
ウ 歴代消防署長	8
2 消防組織	
(1) 消防機構	9
(2) 消防本部の分掌事務	10
(3) 消防署の分掌事務	12
3 総務	
(1) 消防予算	14
ア 消防予算と一般会計予算との比較	14
イ 消防予算の細目	14
ウ 人口・世帯当たりの消防費	14
(2) 消防職員	15
ア 職員基準数及び実員	15
イ 職員配置状況	15
ウ 職員年齢構成	16
エ 職員勤続年数	17
オ 各種資格取得状況	18
(3) 教育訓練	19

ア	教育研修等入校状況	19
(4)	通信設備	20
ア	通信施設一覧	20
イ	消防無線固定局・基地局一覧	20
ウ	無線移動局一覧	21
エ	覚知別受信件数	22
4	消防団	
(1)	市村の団長	23
ア	国東市消防団長	23
イ	姫島村消防団長	23
(2)	消防団の機構	23
(3)	消防団の組織	24
ア	名称、位置、管轄区域	24
イ	消防ポンプの配備状況	24
ウ	団員の条例定数及び実数	24
エ	団員年齢構成	25
オ	団員勤続年数	25
5	警防	
(1)	消防車両の配置状況	27
(2)	主な消防装備の配置状況	28
(3)	消防水利の状況	29
ア	防火水槽とプール	29
イ	消火栓	29
ウ	自然水利	29
6	救急	
(1)	救急出場状況	30
(2)	事故種別出場件数及び搬送人員	31
(3)	月別出場件数及び搬送人員	32
(4)	時間別出場件数及び搬送人員	33

(5) 曜日別出場件数	34
(6) 年齢区分別搬送人員	34
(7) 現場到着所要時間別出場件数	35
(8) 収容所要時間別搬送人員	35
(9) 傷病程度別搬送人員	35
(10) 医療機関搬送先人員数	36
(11) 救急隊員の行った応急処置件数	36
(12) 救急隊員の資格	37
(13) 応急手当普及啓発活動実施状況	37
7 救助	
(1) 救助出動状況	38
(2) 事故種別救助活動状況	38
(3) 市村別出場件数及び救助人員	39
(4) 月別出場件数及び活動件数並びに救助人員	40
(5) 救助隊が使用する主な保有資機材	41
(6) 救助隊の教育訓練	42
(7) 大分県救助大会の出場状況	42
8 火災	
(1) 火災の発生状況	43
(2) 火災種別と出火件数の推移	44
(3) 月別出火件数	44
(4) 市村別出火件数	45
(5) 曜日別出火件数	45
(6) 時間別出火件数	45
(7) 損害額の推移	45
(8) 出火原因別件数と損害額	46
(9) 建物火災の出火原因と経過	47
(10) 火災による死者の状況	47
(11) 火災による負傷者の状況	48

9 予防

(1) 防火対象物-----	50
用途別防火対象物数（延べ面積150㎡以上）-----	50
(2) 危険物-----	51
ア 市村別危険物施設数-----	51
イ 危険物施設数の推移-----	51
ウ 危険物の倍数及び施設数-----	52
(4) 国東幼少年女性防火委員会-----	53
ア 防火委員会の現況-----	53
イ 事業内容-----	53

1 総説

(1) 管内の概況

当管内は、大分県の北東部に位置し、瀬戸内海に丸く突き出した国東半島のおおむね東半分を占め、1市1村（姫島村は消防、救急の委託業務）から構成されている。

東は風光明媚な瀬戸内海国立公園に面し、西は両子山、文珠山を中心とする国東半島県立自然公園に指定され、両子山を境とし西は豊後高田市、南は杵築市に接している。また、地勢は両子山を中心に扇状に山稜が走り、先端は海岸線にまで達し山稜の間を小河川が流れ、瀬戸内海に注いでいる。

道路・交通網は、本市の動脈路線である国道213号線が国東半島を周回しており、大分空港道路は日出バイパスを経て高速道大分自動車道、東九州自動車道にも連結できるようになっている。

また、海上交通としては、北部の国見町竹田津港から2時間で山口県周南市を結ぶ周防灘フェリーも運航され、空路「大分空港」は、東京、大阪、名古屋などの国内主要都市と結ぶ国内線が就航している。

気候は、四季を通じて温暖な瀬戸内海式気候に属し、穏やかな気候と豊かな自然が、細やかな人情を育てている。



(2) 構成市村のすがた

(令和4年4月1日)

市村名	面積 (k m ²)	世帯数	人 口		
			計	男	女
国東市	318	12,993	26,390	12,686	13,704
姫島村	7	867	1,682	788	894
計	325	13,860	28,072	12,686	14,598

(3) 名称、位置

ア 消防本部

名 称	位 置
国東市消防本部	大分県国東市国東町北江3162番地1

イ 消防署

名 称	位 置
国東市消防署本署	大分県国東市国東町北江3162番地1
〃 姫島出張所	大分県東国東郡姫島村1629番地の1
〃 国見出張所	大分県国東市国見町伊美2300番地1
〃 南分署	大分県国東市武蔵町糸原3928番地1

(4) 消防庁舎の現況

名 称	用 途	面 積 等	建 築 構 造	
消 防 本 部 消 防 署 本 署	消 防 庁 舎	1250㎡	鉄骨造 2 階建	
	公 用 車 車 庫	131㎡	鉄骨造平屋建	
	資 機 材 庫	24㎡	鉄骨造平屋建	
	訓 練 棟		17m	鉄骨造 (主塔)
			9m	鉄骨造 (副塔)
消 防 署 姫 島 出 張 所	消 防 庁 舎	145㎡	鉄筋コンクリート造一部木造平屋建	
消 防 署 国 見 出 張 所	消 防 庁 舎 (国見総合支所内)	314㎡	鉄骨造二階建	
消 防 署 南 分 署	消 防 庁 舎	668㎡	鉄骨造平屋建	

(5) 沿革

S45.	9. 1	東国東消防組合設立準備委員会発足(国見町・国東町・武蔵町・安岐町)
S46.	2. 22	東国東消防組合設立許可申請
	3. 1	東国東消防組合設置許可を受ける
	4. 1	秋国消防長就任
	9. 24	消防士採用試験実施
S47.	2. 1	消防吏員46名採用(職員数47名)
	4. 1	開庁式、1本部1署3出張所 消防ポンプ車5台、救急車1台で実働開始(消防吏員7名採用, 職員数55名)
	6. 21	東国東消防組合に姫島村が加入決議
S48.	4. 1	宮園消防長就任
	〃	姫島出張所、消防ポンプ自動車1台、職員7名で実働開始(職員数62名)
	5. 1	東国東地域広域市町村圏事務組合消防本部・消防署に改称
S49.	4. 4	消防吏員5名採用(職員数67名)
S50.	4. 1	松木消防長心得就任、消防吏員4名採用(職員数71名)
S51.	3. 31	県下常備消防の相互応援協定調印
	4. 1	東国東地域広域国保総合病院開院(救急告示病院となる)
S52.	4. 1	国見出張所、救急車配備(2B)、救急業務開始
	〃	消防吏員4名採用(職員数75名)
	9. 16	皇太子殿下御来県行啓警備
S53.	2. 1	消防吏員7名採用(職員数80名)
	7. 17	消防本部広報車配備
S54.	7. 1	消防吏員1名採用(職員数80名)
	11. 24	東国東少年婦人防火委員会設立
	〃	平床婦人防火クラブ結成
S56.	4. 1	消防吏員1名採用(職員数80名)
	9. 28	皇太子同妃殿下御来県行啓警備
S57.	8. 1	消防吏員1名採用(職員数81名)
	10. 27	記念誌『10年の歩み』発刊
S58.	7. 18	消防救助訓練塔完成(本署)
	8. 20	国見出張所、救急車更新(2B 日本損害保険協会寄贈)
	11. 15	消防本署及び安岐出張所、消防ポンプ自動車更新(CD-I)
S59.	4. 1	消防吏員4名採用(職員数82名)
	〃	むさし幼稚園幼年消防クラブ結成
	7. 1	富来保育園幼年消防クラブ結成
	7. 18	吉岡消防長心得就任
S60.	1. 26	国見出張所、消防ポンプ自動車更新(CD-I)
	10. 1	本署、指令車更新(国東ライオンズクラブ寄贈)
	10. 11	姫島出張所、消防ポンプ自動車更新(CD-I)
	11. 8	皇太子同妃殿下御来県行啓警備
S61.	2. 28	南部保育園幼年消防クラブ結成
	3. 7	あき中央保育園幼年消防クラブ結成
S62.	8. 26	平床婦人防火クラブ、大分県婦人消防操法大会出場
S63.	4. 1	大塚消防長就任、消防吏員1名採用(職員数82名)

	6. 10 消防本部、連絡車配備
	11. 1 安岐出張所、事務室増築、救急車配備、救急業務開始
	11. 11 安岐出張所、事務室に無線機移設
	12. 21 ひめしま幼稚園幼年消防クラブ結成
H元.	2. 14 ひともし幼稚園幼年消防クラブ結成
	2. 15 来浦保育園幼年消防クラブ結成
	8. 4 安岐出張所、救急車（2B）更新（日本消防協会寄贈）
	11. 2 皇太子同妃殿下「全国健康福祉祭」御来県行啓警備
H 2.	4. 1 河村消防長心得就任、消防吏員1名採用（職員数82名）
	5. 23 東国東郡危険物安全協会30周年記念式典開催
	6. 1 消防吏員1名採用（職員数82名）
	9. 20 消防本部、防火広報車配備（日本消防協会寄贈）
	9. 27 大分県総合防災訓練開催
H 3.	4. 1 消防吏員3名採用（職員数84名）
H 4.	4. 1 猪俣消防長心得就任、消防吏員4名採用（職員数87名）
	10. 26 消防本部20周年記念式典開催
	11. 18 本署、3号車更新（CD-Ⅱ）
H 5.	2. 1 安岐出張所、車庫増設
	3. 1 国見出張所、仮眠室増築
	4. 1 消防吏員2名採用（職員数88名）
	10. 22 本部、予防査察車配備（日本防火協会寄贈）
	11. 1 超短波消防用無線機更新（5署所固定局、基地局）
	12. 1 武蔵出張所、事務室増築
H 6.	4. 1 萱島消防長就任、消防吏員1名採用（職員数88名）
H 7.	8. 27 ソニー大分婦人消防隊、大分県婦人消防操法大会出場
H 8.	3. 13 国見出張所、救急車更新（2B）
H 9.	3. 1 大分県防災航空隊発足に伴い出向（1名）
	3. 27 本署、救急車更新（日本消防協会寄贈）
	4. 1 高橋消防長就任、消防吏員2名採用（職員数88名・実員87名）
	〃 武蔵出張所、救急車配備（2B），救急業務開始
	7. 1 東国東広域連合消防本部・消防署に改称
H10.	10. 1 本署、消防ポンプ自動車2号車更新（CD-Ⅰ）
H11.	3. 31 大分県防災航空隊出向職員復職（1名）
	4. 1 当直勤務3部制移行
	4. 22 初代救急救命士誕生（1名）
	7. 2 姫島出張所、患者輸送車（軽四輪）配備
H12.	4. 22～4. 24 天皇皇后両陛下「第51回全国植樹祭」御来県行幸啓警備
	6. 12 東国東郡危険物安全協会40周年記念式典開催
	11. 10 安岐出張所、消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅰ）
H13.	4. 1 消防吏員4名採用（職員数88名・実員86名）
	11. 6 本署、消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅱ）
	〃 安岐出張所、化学車更新(国東本署3号車配置替)
H14.	1. 1 消防吏員1名採用（職員数88名・実員87名）
	6. 9～17 ワールドカップ開催に伴う大分空港警備

	7. 11	水難救助用ゴムボート配備（本署）
H15.	4. 1	國廣消防長就任 消防吏員3名採用（職員数88名・実員87名）
	12. 18	国見出張所、災害対応型消防ポンプ自動車配備（CD- I）
H16.	4. 1	消防吏員1名採用（職員数88名・実員87名）
	4. 13	本署、高規格救急車配備（日本損害保険協会寄贈）
	4. 21	消防本部、連絡車更新
	12. 7	武蔵出張所、消防車更新（CD- I 空港環境整備協会助成）
H17.	6. 2	国東警察署・消防署合同防災訓練 以降毎年
	10. 20	第17回全国女性消防操法大会 国東町女性消防隊出場（横浜市）
H18.	2. 10	姫島出張所、消防ポンプ自動車更新（CD- I）
	3. 31	国東市発足 国東市消防本部、消防署に改称 国東市消防団発足 国東市消防団事務取扱開始（出向職員2名）
	4. 1	姫島村 国東市に消防・救急業務委託開始
	〃	消防吏員4名採用（吏員数86名、実員88名）
	〃	国東幼少年女性防火委員会に改称
	8. 1	防災無線の運用開始（国見町・国東町・武蔵町・安岐町）
	8. 27	大分県総合防災訓練開催
	10. 1	消防本部・消防署の機構改革で本部3課8係、署4係体制施行
	〃	119番通報の受付業務一元化・防災行政無線端末設置
	10. 29	「2006 国東市消防フェスティバル」開催、以降毎年
H19.	1. 24	国見出張所、救急車庫竣工・救急車更新（2B型高規格仕様）
	2. 26	大分県防災航空隊出向（1名）
	4. 1	消防吏員6名採用（吏員数84名、実員86名）
	〃	携帯電話からの119番通報位置表示システム運用開始
	11. 29	ぶけい保育所幼年消防クラブ結成
	12. 4	皇太子殿下「第1回アジア・太平洋水サミット」御来県行啓警備
H20.	2. 6	安岐出張所、高規格救急車配備（空港環境整備協会助成）
	4. 1	植田消防長就任 消防吏員14名採用（吏員数86名、実員88名）
	9. 26～10. 13	天皇皇后両陛下「第63回国民体育大会」御来県行幸啓警備
H21.	4. 1	井門消防長心得就任 消防吏員8名採用（吏員数88名、実員91名）
	〃	火薬類取締法の一部事務移譲を受ける
	〃	国東市消防団の再編及び機構改革（方面隊部制方式移行）
H21.	4. 28	国東市新型インフルエンザ対策本部設置
	5. 28	イーモバイル接続試験運用開始
	6. 5	連絡車更新（三菱コルト）
H22.	3. 31	大分県防災航空隊出向職員復職（1名）
	4. 1	消防吏員4名採用（吏員数87名、実員93名）
	7. 8	国東地区危険物安全協会創立50周年記念式典
H23.	3. 30	消防救急デジタル無線伝搬調査業務完了
	4. 1	消防吏員4名採用（吏員数91名、実員97名）
	5. 1	当直勤務変則2部制へ移行
	9. 21	査察広報車更新（トヨタタウンエース）
H24.	4. 1	小田消防長就任 消防吏員2名採用（吏員数88名、実員92名）
	〃	国東市消防署南分署運用開始（安岐、武蔵両出張所を統合）

	<p>4. 1 南分署へ救助工作車Ⅱ型配備（緊急消防援助隊設備整備費補助金） // 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律及びガス事業法の一部権限移譲を受ける</p> <p>4.23 国東市消防署南分署落成式</p> <p>8.28 本部広報車更新（日産ADバン）</p>
H25.	<p>1.30 本署 高規格救急車更新（空港環境整備協会助成）</p> <p>4. 1 消防吏員3名採用（吏員数86名、実員91名）</p> <p>7.26～29 皇太子殿下「平成25年全国高等学校総合体育大会」御来県行啓警備</p> <p>10.16 資機材搬送車配備（トヨタレジアスペース）</p>
H26.	<p>2.26 本署 消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅰ、緊急消防援助隊設備整備費補助金）</p> <p>4. 1 岡田消防長就任 消防吏員6名採用（吏員数87名、実員92名）</p> <p>10.25～26 高円宮妃殿下「第26回星空の街・あおぞらの街全国大会」御来県お成り警備（姫島ジオパーク御視察及び村民との御交流）</p>
H27.	<p>1.23 国見出張所 新高規格救急車配備（日本自動車工業会寄贈）</p> <p>4. 1 消防吏員1名採用（吏員数87名、実員92名）</p> <p>10. 3～4 天皇皇后両陛下「太陽の家創立50周年記念式典」御来県行幸啓警備</p> <p>11.16 新国東市消防本部（署）移転運用開始 （消防救急デジタル無線及び指令台運用開始）</p> <p>12. 1 新国東市消防本部（署）落成式</p> <p>12.11 南分署 高規格救急車更新（空港環境整備協会助成）</p>
H28.	<p>4. 1 長木消防長就任 消防吏員3名採用（吏員数87名、実員92名）</p> <p>4.15～16 熊本地震 緊急消防援助隊派遣（救急隊1隊3名）</p> <p>11. 9 南分署 化学消防ポンプ自動車更新（化学Ⅰ、空港環境整備協会助成）</p> <p>11.17～ 秋篠宮妃殿下「大分県母子愛育会」御来市お成り警備</p>
H29.	<p>1.27 本署 消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅰ、重吉公生様寄贈）</p> <p>4. 1 消防吏員2名採用（吏員数86名、実員91名） // 液化石油ガス設備工事の届出事務の一部権限移譲を受ける</p>
H30.	<p>3. 7 自治体消防70周年記念式典（東京）</p> <p>4. 1 手嶋消防長就任 消防吏員4名採用（吏員数87名、実員90名）</p> <p>4.11～22 中津市斜面崩壊 大分県常備相互応援隊派遣 （消防隊 延べ11隊 延べ49名）</p> <p>7.28～31 平成30年7月豪雨災害 緊急消防援助隊派遣（広島 消防隊1隊5名）</p> <p>10. 6～7 皇太子同妃両殿下「第33回国民文化祭・おおいた2018」及び 「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」ご来県行啓警備</p> <p>12. 5 国東市消防署国見出張所新庁舎移転運用開始</p> <p>12. 9 国東市消防署国見出張所新庁舎落成式</p>
H31.	<p>2. 1 大分県防災航空隊出向（1名）</p> <p>3.19 「新大分県消防広域化推進計画」の策定</p> <p>4. 1 消防吏員2名採用（吏員数・実員数89名 内1名県出向）</p> <p>4. 1 消防署の出動体制改正（救助工作車を国東本署へ配備、救急隊を3隊体制へ）</p>
R1.	<p>5. 1 新元号「令和」</p> <p>9. 1 大分県東部地区・総合防災訓練</p> <p>10.23 一般社団法人日本外交協会へポンプ車寄贈</p>

R2.	2. 10	消防活動に係る協定締結 (大分県建設業協会国東支部・株式会社大分宇部)
	3. 30	消防指令業務の共同運用の準備を進めることについて合意
	3. 30	消防団本部車両配備 (NISSANキャラバン 総務省消防庁無償貸与)
	4. 1	福田(雅)消防長就任 消防吏員2名採用(吏員数・実員数89名 内1名県出向)
	7. 4～6	令和2年7月豪雨災害 緊急消防援助隊派遣 (熊本 救急隊 延べ2隊6名、後方支援 延べ2名)
R3.	4. 1	福田(晴)消防長就任(吏員数・実員数89名 内1名県出向)
	4. 23	東京2020オリンピック聖火リレー警備
	11. 19	国民保護図上訓練
R4.	3. 24	「大分市と国東市との消防指令業務に係る事務の委託に関する規約」 を大分県知事へ届出
	4. 1	「国東市と姫島村との間における消防及び救急に関する事務の委託に 関する規約」の一部改正施行 消防吏員1名採用、県出向者復帰(吏員数・実員数88名)

(6) 市長・消防長・消防署長

ア 市長

歴代	氏名	在職期間		備考
初代	照山俊一	自 H18. 3. 31	至 H19. 1. 25	
	職務代理者	自 H19. 1. 26	至 H19. 3. 5	
2代	野田侃生	自 H19. 3. 6	至 H23. 3. 5	
3代	三河明史	自 H23. 3. 6	現在に至る	

イ 歴代消防長

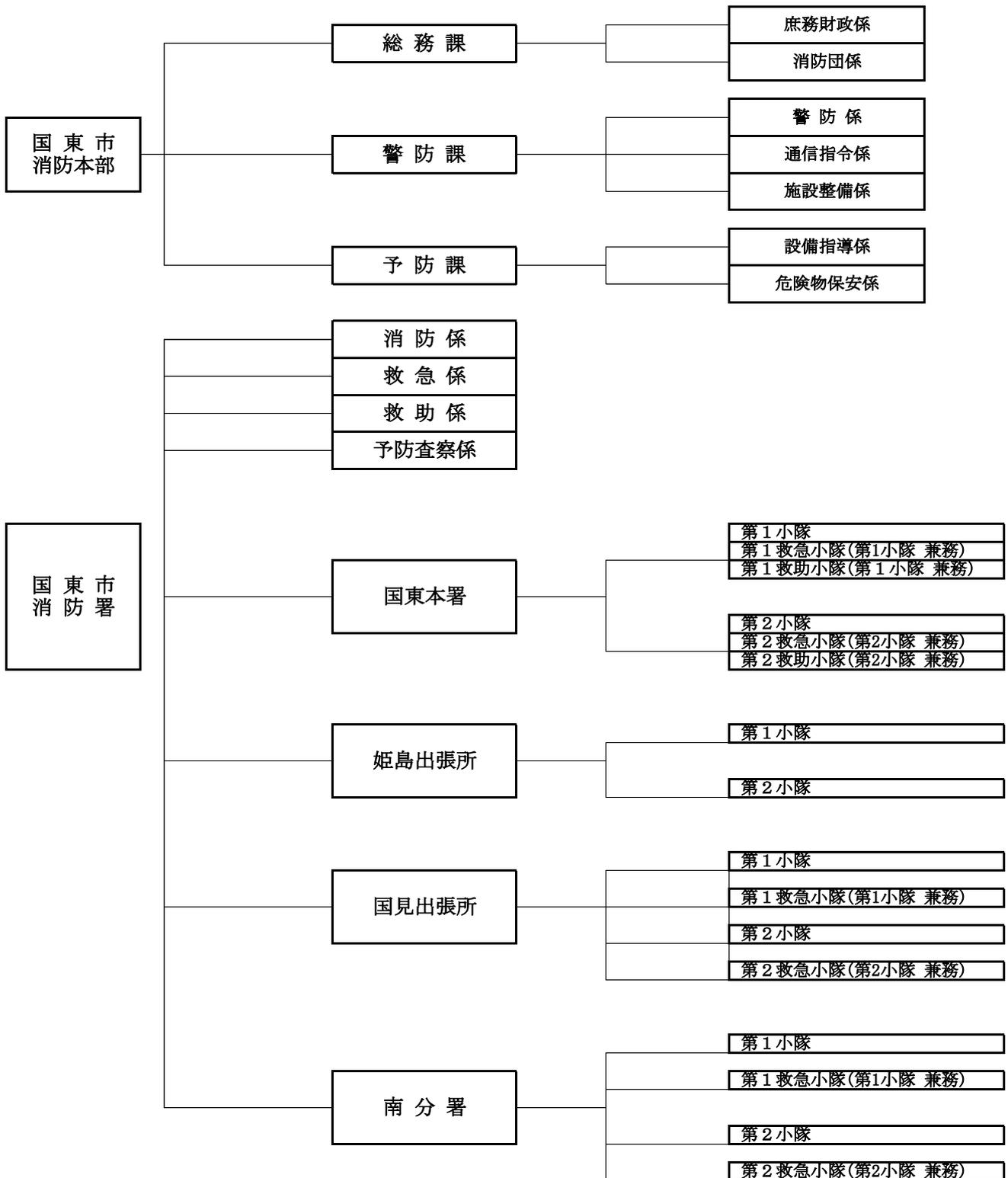
歴代	氏名	在職期間		備考
初代	國廣秀光	自 H18. 3. 31	至 H20. 3. 31	
2代	植田旨夫	自 H20. 4. 1	至 H21. 3. 31	
3代	井門豊彦	自 H21. 4. 1	至 H24. 3. 31	消防長心得（～H21. 9. 30）
4代	小田宏規	自 H24. 4. 1	至 H26. 3. 31	
5代	岡田公義	自 H26. 4. 1	至 H28. 3. 31	
6代	長木寿生	自 H28. 4. 1	至 H30. 3. 31	
7代	手嶋幸吉	自 H30. 4. 1	至 R2. 3. 31	
8代	福田雅樹	自 R2. 4. 1	至 R3. 3. 31	
9代	福田晴繁	自 R3. 4. 1	現在に至る	

ウ 歴代消防署長

歴代	氏名	在職期間	
初代	瀬田和夫	自 H18. 3. 31	至 H19. 3. 31
2代	伊牟田洋史	自 H19. 4. 1	至 H20. 3. 31
3代	生地英信	自 H20. 4. 1	至 H21. 3. 31
4代	國廣公則	自 H21. 4. 1	至 H22. 3. 31
5代	園田隆	自 H22. 4. 1	至 H24. 3. 31
6代	長吉今朝弘	自 H24. 4. 1	至 H26. 3. 31
7代	一丸智弘	自 H26. 4. 1	至 H30. 3. 31
8代	森重満寿	自 H30. 4. 1	至 R2. 3. 31
9代	久野守	自 R2. 4. 1	現在に至る

2 消防組織

(1) 消防機構



(2) 消防本部の分掌事務

総務課

庶務財政係

- (1) 消防事務の企画調整に関すること。
- (2) 消防職員の教養、サービス及び規律に関すること。
- (3) 消防統計に関すること。
- (4) 消防職員委員会に関すること。
- (5) 消防年報に関すること。
- (6) 消防予算経理、庁舎及び物品の管理に関すること。
- (7) 消防財産の管理に関すること。
- (8) 消防職員の人事及び給与等に関すること。
- (9) 消防職員の公務災害及び福利厚生に関すること。
- (10) 公印の保管、文書に関すること。
- (11) 他の課の主管に属しない事務に関すること。

消防団係

- (1) 消防団員の任免、懲罰に関すること。
- (2) 消防団員等の公務災害補償に関すること。
- (3) 消防団員の教養、訓練に関すること。
- (4) 消防団員の退職報償金に関すること。
- (5) 消防施設及び消防水利の設置並びに維持に関すること。
- (6) その他消防団事務に関すること。

警防課

警防係

- (1) 出動計画に関すること。
- (2) 消防技術の研究及び訓練に関すること。
- (3) 消防の相互応援協定に関すること。
- (4) 消防力の調査及び統計に関すること。
- (5) 救急搬送協議会及びメディカルコントロール協議会に関すること。
- (6) 救急救命士及び病院実習等に関すること。
- (7) 緊急消防援助隊に関すること。
- (8) 各種講習及び訓練指導並びに社会見学等に関すること。
- (9) 救急搬送証明及び出動記録等の開示に関すること。
- (10) 防災情報及び防災全般に関すること。
- (11) 震災等災害対応と応急対策に関すること。
- (12) 特殊災害対応に関すること。
- (13) 国民保護に関すること。
- (14) 緊急消防援助隊及び自然災害・特殊災害等の資機材の維持管理に関すること。
- (15) その他警防及び防災並びに水防に関すること。

施設整備係

- (1) 消防車両等の企画及び拡充整備に関すること。
- (2) 消防車両等の登録及び検査等に関すること。
- (3) その他消防車両等の維持管理に関すること。

通信指令係

- (1) 火災、救急、救助その他の災害に係る出動指令及び管制に関すること。
- (2) 消防通信及び防災無線の運用に関すること。
- (3) 災害情報等の収集及び伝達並びに運用管理に関すること。
- (4) 通信統計に関すること。
- (5) 消防通信の維持管理に関すること。
- (6) 消防通信の企画及び調査研究に関すること。
- (7) 口頭指導による災害支援に関すること。
- (8) その他通信指令に関すること。

予防課

設備指導係

- (1) 火災予防の企画及び広報に関すること。
- (2) 防火対象物の予防査察及び指導に関すること。
- (3) 防火管理者の講習及び防火指導に関すること。
- (4) 火災予防措置及び防火相談に関すること。
- (5) 火災の原因、損害の調査に関すること。
- (6) 気象情報及び火災警報に関すること。
- (7) 自衛消防組織及び防火推進団体の育成指導に関すること。
- (8) 建築物の確認等の同意事務に関すること。
- (9) 開発行為の同意事務に関すること。
- (10) 消防用設備等の届出及び検査に関すること。
- (11) 消防計画に係る訓練指導に関すること。
- (12) その他予防に関すること。

危険物保安係

- (1) 危険物製造所等の許認可、検査及び指導に関すること。
- (2) 危険物施設の査察及び保安指導に関すること。
- (3) 危険物災害等の調査及び研究に関すること。
- (4) 液化石油ガス等の保安指導及び意見書に関すること。
- (5) 火薬類取締法に関する火薬類譲受・煙火消費・火薬類廃棄の許可に関すること。
- (6) ガス事業法に関すること。
- (7) その他危険物等の保安指導に関すること。

(3) 消防署の分掌事務

消防係

- (1) 火災の防ぎょに関すること。
- (2) 消防水利の維持管理に関すること。
- (3) 火災防ぎょ資機材の維持管理に関すること。
- (4) 火災防ぎょ訓練に関すること。
- (5) 火災防ぎょ活動の要領及び要綱に関すること。
- (6) 火災防ぎょ活動の調査及び統計に関すること。
- (7) 警防計画(火災防ぎょ部門)に関すること。
- (8) その他火災防ぎょに関すること。
- (9) 他の係の主管に属しない業務に関すること。

救急係

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急訓練及びPA訓練に関すること。
- (3) 救急資機材の維持管理に関すること。
- (4) 救急活動の調査及び統計に関すること。
- (5) 救急救命士の認定(運用・技術)に関すること。
- (6) MC事後検証会議に関すること。
- (7) 救急活動の要領・要綱に関すること。
- (8) 警防計画(救急部門)に関すること。
- (9) その他救急に関すること。

救助係

- (1) 救助業務に関すること。
- (2) 救助訓練に関すること。
- (3) 救助資機材の維持管理に関すること。
- (4) 救助活動の調査及び統計に関すること。
- (5) 救助活動の要領・要綱に関すること。
- (6) 救助指導会・大会に関すること。
- (7) 警防計画(救助部門)に関すること。
- (8) その他救助に関すること。

予防査察係

- (1) 防火対象物の予防査察に関すること。
- (2) 防火思想の普及及び予防広報に関すること。
- (3) 予防関係諸届出の指導に関すること。
- (4) 自衛消防隊の育成及び指導に関すること。
- (5) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (6) その他予防査察に関すること。

3 総 務

消 防 予 算

消 防 職 員

教 育 訓 練

通 信 設 備



(1) 消防予算

ア 消防予算と一般会計予算との比較

(単位：百万円)

年度 項目		平成	平成	令和	令和	令和
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
一般会計予算		20,768	21,778	21,498	22,462	21,472
消防予算		713	743	721	752	745
消防との割合 (%)		3.4	3.4	3.4	3.3	3.5

イ 消防予算の細目

(単位：百万円)

年度 項目		平成	平成	令和	令和	令和	
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
消防費	常備消防費	597.9	624.7	639.6	669.4	651.8	
	性質別内訳	人件費	537.6	554.3	574.0	599.8	601.7
		物件費	45.7	47.0	54.5	61.3	44.4
		その他	14.6	23.4	11.1	8.3	5.7
非常備消防費		115.4	118.9	82.0	82.9	93.4	
合計		713.3	743.6	721.6	752.3	745.2	

ウ 人口・世帯当たりの消防費

(単位：円)

年度 項目		平成	平成	令和	令和	令和
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
人口1人当たりの消防費		22,838	24,792	24,406	26,071	25,829
1世帯当たりの消防費		50,463	52,959	51,250	53,934	53,435

(2) 消防職員

ア 職員基準数及び実員

(令和4年4月1日現在)

区分	階級別	消 防 吏 員						小計	その他の職員	合計
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士			
基準職員数		1	15	31	30	18	25	120		120
令和3年度実員		1	16	18	35	10	9	89		89
令和4年度実員		1	15	18	35	10	9	88		88

イ 職員配置状況

(令和4年4月1日現在)

区分	階級別	消 防 吏 員						小計	その他の職員	合計
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士			
消 防 本 部	消 防 長	1						1		1
	総 務 課		2	1				3		3
	(署 兼 務)				(2)			(2)		(2)
	警 防 課		2	1				3		3
	(署 兼 務)		(2)	(5)	(5)			(12)		(12)
	予 防 課		1	2				3		3
	(署 兼 務)				(2)			(2)		(2)
	小 計	1	5	4				10		10
	小計(署兼務)		(4)	(5)	(9)			(18)		(18)
消 防 署	消 防 署 長		1					1		1
	国 東 本 署		4	5	16	3	4	32		32
	姫島出張所		1	3	2	2	2	10		10
	国見出張所		2	3	8	3	1	17		17
	南 分 署		2	3	9	2	2	18		18
	小 計		10	14	35	10	9	78		78
合 計		1	15	18	35	10	9	88		88

※ () 内は、兼務職員の数

ウ 職員年齢構成

(令和4年4月1日現在)

年齢	階級別	消 防 吏 員						その他の職員	合 計
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士		
18歳							1	1	1
19歳									
20歳							2	2	2
21歳									
22歳							1	1	1
23歳							2	2	2
24歳							1	1	1
25歳							1	1	1
26歳						4	1	5	5
27歳						3		3	3
28歳						2		2	2
29歳						1		1	1
30歳					1			1	1
31歳					5			5	5
32歳					2			2	2
33歳					6			6	6
34歳					8			8	8
35歳					8			8	8
36歳				2	1			3	3
37歳				1				1	1
38歳				2	3			5	5
39歳				5	1			6	6
40歳				5				5	5
41歳				1				1	1
42歳									
43歳				2				2	2
44歳			1					1	1
45歳			1					1	1
46歳									
47歳			2					2	2
48歳			1					1	1
49歳			1					1	1
50歳			2					2	2
51歳									
52歳			2					2	2
53歳			1					1	1
54歳			1					1	1
55歳			2					2	2
56歳			1					1	1
57歳		1						1	1
58歳									
59歳									
60歳以上									
平均年齢		56.0	53.4	38.3	31.9	26.0	22.3	35.5	35.5
合 計		1	15	18	35	10	9	88	88

工 職員勤続年数

(令和4年4月1日現在)

階級別 年齢	消 防 吏 員							その他 の職員	合 計
	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	小計		
1年未満						1	1		1
1年									
2年						2	2		2
3年						2	2		2
4年						3	3		3
5年					2		2		2
6年					2	1	3		3
7年				1			1		1
8年				1	5		6		6
9年				3			3		3
10年				1	1		2		2
11年				4			4		4
12年				4			4		4
13年				8			8		8
14年			6	8			14		14
15年			4	2			6		6
16年			1	3			4		4
17年									
18年			1				1		1
19年			2				2		2
20年			1				1		1
21年		1	3				4		4
22年									
23年									
24年									
25年		2					2		2
26年									
27年									
28年									
29年		2					2		2
30年		4					4		4
31年	1	4					5		5
32年		1					1		1
33年									
34年		1					1		1
35年									
36年									
37年									
38年									
39年									
40年									
41年									
平均年数	31.0	29.3	16.6	12.5	7.2	3.1	14.9		14.9
合 計	1	15	18	35	10	9	88		88

才 各種資格取得状況

(令和4年4月1日現在)

資格		階 級	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
自動車関係	大型自動車			9	13	13	7	1	43
	中型自動車					5	2	2	9
	中型自動車(8t限定)		1	6	5	15			27
	準中型自動車					1		5	6
	準中型自動車(5t限定)					1	1		2
	普通自動車							1	1
救急救命士				7	7	12	2	1	29
予防技術資格者 (認定者)	防火査察			3	3	1			7
	消防設備			3	2	1			6
	危険物			3	3	1			7
消防設備士	乙種第1類					1			1
	乙種第4類					2			2
	乙種第6類			1	2	1		1	5
危険物取扱者	甲 種					1			1
	乙 種	第1類				3			3
		第2類				3			3
		第3類				3			3
		第4類		2	7	10	1	1	21
		第5類				2			2
	第6類				2			2	
丙 種			1		1			2	
無線関係	特殊無線技師	無線電話甲							
		無線電話乙		1					1
	陸上特殊無線技師	第2級		11	5				16
		第3級	1	3	13	35	10	8	70
	アマチュア無線技師	3 級							
4 級			5		1			6	
特殊技能	移動式クレーン			1					1
	小型移動クレーン運転技能			6	9	16	4		35
	玉掛技能			7	9	16	4		36
	巻上げ機運転			6	9	15	4		34
小型船舶操縦士	1 級		1	2	2				5
	2 級		6	8	6	3			23
可搬消防ポンプ等整備資格者						1			1
防災士			1	1	1				3
潜水土					1	3	1	1	6
准看護師				1					1

(3) 教育訓練

ア 教育研修等入校状況

課 目		年 度					
		平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度	
大 分 県 消 防 学 校	初 任 教 育	3	4	2	2	0	
	専 任 教 育	警 防 科	2		2		2
		予 防 査 察 科		2		3	
		火 災 調 査 科	3		3		2
		救 急 科	4	4	3	3	1
		救 助 科		3		3	
		特 殊 災 害 科	3		3		1
		初 級 幹 部 科	2		2		2
		中 級 幹 部 科		2		2	
	特 別 教 育	特 殊 技 能 講 習	3	3	3	3	2
		消 防 操 法 指 導 者 研 修		3			2
		訓 練 礼 式 指 導 者 研 修	2		2		
		口 頭 指 導 研 修		2	2	2	
	救 急 救 命 九 州 研 修 所	救 急 救 命 士 養 成 研 修		1	1	1	1
指 導 救 命 士 研 修		1	0	0	0	0	
救 急 救 命 東 京 研 修 所	救 急 救 命 士 養 成 研 修	1	0	1	1	0	
大 分 県 M C	救 急 救 命 士 処 置 拡 大 研 修	5					
	救 急 救 命 士 再 教 育 研 修				1	2	
全 国 消 防 協 会 九 州 地 区 実 務 研 修	予 防	0	0	0	0	0	
	警 防	1	0	0	0	0	
	大 規 模 災 害		1	1	0	0	
総 務 省 消 防 庁 消 防 大 学 校						1 予 防 科	

(4) 通信設備

ア 通信施設一覧

令和4年4月1日現在

通信装置の別		署所別	国見出張所	姫島出張所	本署	南分署	合計
専用回線	火災報知専用回線（固定回線）				4		4
	火災報知専用回線（IP回線）				(4)		(4)
	火災報知専用回線（携帯回線）				4		4
	火災報知専用回線（携帯転送回線）				2		2
	非常用迂回回線				1		1
	緊急通報代行事業者専用回線				1		1
	緊急通報専用FAX				1		1
	大分空港緊急通報専用（直通）回線				1		1
	大分空港道路非常電話専用回線				1		1
非常通報装置	竹田津トンネル非常通報装置（合成音声）				1		1
	行入トンネル非常通報装置（モニター表示）			1		1	
	両子トンネル非常通報装置（モニター表示）						
	走水トンネル非常通報装置（モニター表示）						
業務用FAX		(1)	(1)		2(1)	1	3(3)
一般加入電話		2	1		10	2	15
大分県防災IP回線（豊の国ハイパーネットワーク）					1		1
大分県防災無線回線					1		1
国東市防災行政無線遠隔制御装置					1		1

※専用回線、一般加入電話のISN回線は2回線で計上。
 ※火災報知専用回線（IP回線）は（固定回線）に重畳。
 ※業務用FAXの（ ）は一般加入電話と兼用。

イ 消防無線固定（移動）局・基地局一覧（デジタル）

署所別	呼称名称	送信出力	実装ch数	常置場所
国見出張所	くにみこてい1	10W	12	国東市国見町 伊美2300番地1 東経131度35分36秒 北緯 33度40分41秒
姫島出張所	ひめしまこてい1	10W	12	東国東郡姫島村1629-1 東経131度39分01秒 北緯 33度43分15秒
消防本部 通信指令室	くにさきしょうぼうほんぶ	500mW	1	国東市国東町北江3162-1 東経131度43分24秒 北緯 33度35分09秒
	くにさきこてい1	10W	12	
南分署	みなみこてい1	10W	12	国東市武蔵町糸原3928-1 東経131度43分15秒 北緯 33度28分54秒
両子山中継局	くにさきしょうぼうふたごやま	500mW	1	国東市安岐町両子1556-2 東経131度36分06秒 北緯 33度34分58秒
	ふたごしょうぼう	10W	6	

ウ 無線移動局一覧

令和4年4月1日現在

署 所 別	呼 称 名 称	型式	送信出力	実装 c h 数	配置場所
国見出張所	くにみしょうぼう 1	車載型	10w	12	国見消防 1
	くにみきゅうきゅう 1	車載型	10w	12	国見救急 1
	くにみしょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	消防隊長
	くにみしょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	救急隊長
	くにさきしょかつ (11台)	携帯型	1w	6	各消防車両
姫島出張所	ひめしましょうぼう 1	車載型	10w	12	姫島消防 1
	ひめしましょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	消防隊長
	ひめしましょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	患者搬送車
	くにさきしょかつ (10台)	携帯型	1w	6	各消防車両
本 署	くにさきかはん 1	携帯型	10w	12	本署事務室
	くにさきしょうぼう 1	車載型	10w	12	国東消防 1
	くにさきしょうぼう 2	車載型	10w	12	国東消防 2
	みなみしょうぼう 1	車載型	10w	12	南消防 1
	くにさききゅうじょ 1	車載型	10w	12	国東救助 1
	くにさきしき 5	車載型	10w	12	国東指揮 5
	くにさきささつ 6	車載型	10w	12	国東査察 6
	くにさきしょうぼう 7	車載型	10w	12	国東消防 7
	くにさきすいぼう 8	車載型	10w	12	国東水防 8
	くにさききゅうきゅう 1	車載型	10w	12	国東救急 1
	みなみきゅうきゅう 1	車載型	10w	12	南救急 1
	くにさきしょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	当直司令
	くにさきしょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	救急隊長
	くにさきしょうぼう 1 3	携帯型	5w	12	救助隊長
	くにさきしょうぼう 5 1	携帯型	5w	12	署長
	くにさきしょかつ (35台)	携帯型	1w	6	各消防車両
南 分 署	みなみしょうぼう 2	車載型	10w	12	南消防 2
	みなみしょうぼう 3	車載型	10w	12	南消防 3
	みなみきゅうきゅう 2	車載型	10w	12	南救急 2
	みなみしょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	消防隊長
	みなみしょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	救急隊長
	くにさきしょかつ (14台)	携帯型	1w	6	各消防車両
本 部	くにさきしょうぼう 2 0	携帯型	5w	12	警防課
	みなみしょうぼう 1 3	携帯型	5w	12	警防課
	くにさきしょかつ (12台)	携帯型	1w	6	警防課

工 覚知別受信件数

種別		月												計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
固定 119	火 災	1	3	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	9	
	救急・救助	78	63	68	51	59	66	64	77	70	51	56	50	753	
	警 戒	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	
	その他	病院案内	4	0	1	0	2	5	5	8	0	5	4	4	38
		いたずら	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	6
		間違い	2	3	3	2	0	1	1	0	6	2	3	0	23
		試験	3	16	13	0	5	6	1	18	7	4	8	6	87
その他	16	17	20	19	7	15	9	11	11	16	29	22	192		
計	105	102	106	74	76	94	80	115	96	79	101	82	1110		
携 帯 119 (IP含む)	火 災	2	1	1	0	1	0	3	2	1	2	3	2	18	
	救急・救助	47	31	45	35	35	55	45	41	52	36	56	62	540	
	警 戒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	病院案内	6	5	1	3	2	0	6	7	5	5	3	5	48
		いたずら	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		間違い	6	6	7	4	8	4	4	1	7	4	4	4	59
		試験	6	5	0	3	3	8	0	4	9	0	1	0	39
その他	6	8	12	9	9	10	5	10	5	6	4	5	89		
計	73	56	66	54	59	77	63	65	79	53	71	78	794		
加 入 電 話	火 災	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	救急・救助	12	10	16	8	10	6	14	10	14	11	11	8	130	
	警 戒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	病院案内	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1	0	5
		いたずら	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	3	2	8	4	3	6	3	11	6	7	6	5	64		
計	15	12	27	13	13	13	19	21	20	18	18	13	202		
転送受信 携帯・IP 固定含む	火 災	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	救急・救助	4	1	0	4	4	1	2	3	4	3	5	4	35	
	警 戒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	病院案内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		いたずら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	2	1	0	0	0	3	1	1	9		
計	4	2	1	4	6	2	2	3	4	6	6	5	45		
その他の 通 報	火 災	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3	
	救急・救助	0	2	2	1	0	4	1	4	3	0	1	0	18	
	警 戒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
計	0	2	2	1	0	4	2	4	5	0	1	1	22		
合 計		197	174	202	146	154	190	166	208	204	156	197	179	2173	

4 消防団

(1) 市村の団長

ア 国東市消防団長

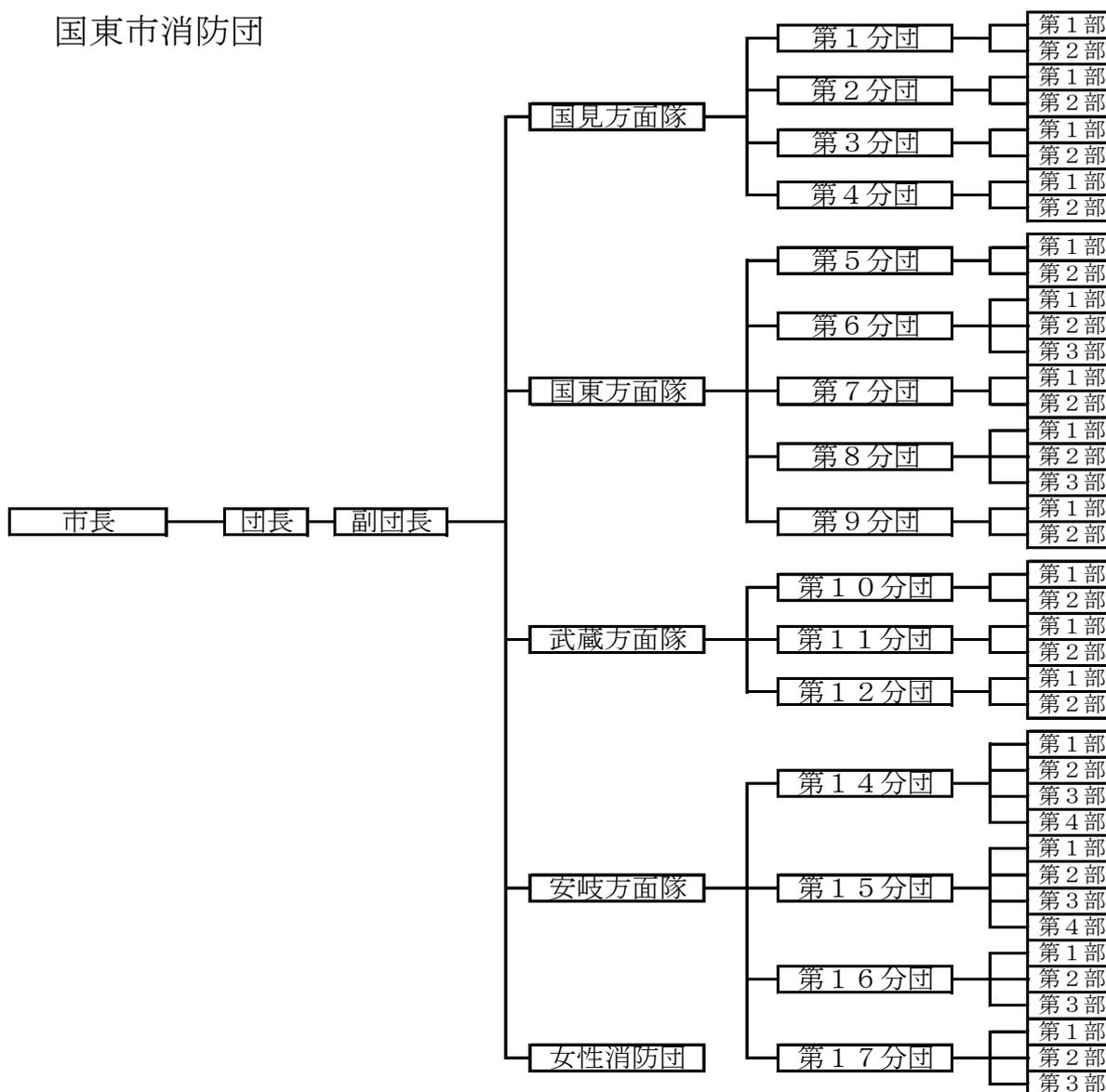
氏 名	在 職 期 間
本田勝久	平成30年4月11日～現在に至る

イ 姫島村消防団長

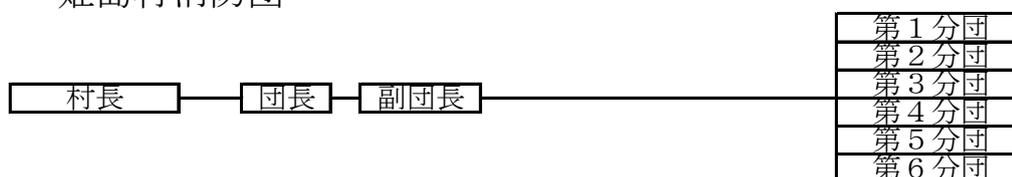
氏 名	在 職 期 間
大海利光	平成27年4月1日～現在に至る

(2) 消防団の機構 (令和4年4月1日現在)

国東市消防団



姫島村消防団



(3) 消防団の組織

ア 名称、位置、管轄区域

名 称		所在地及び所属分団	管 轄 区 域
国東市消防団	国見方面隊	第1分団～第4分団	国東市国見町
	国東方面隊	第5分団～第9分団	国東市国東町
	武蔵方面隊	第10分団～第12分団	国東市武蔵町
	安岐方面隊	第14分団～第17分団	国東市安岐町
姫島村消防団	消 防 団	第1分団～第6分団	東国東郡姫島村

イ 消防ポンプの配置状況

消防施設 消防団		消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 積載車	小型ポンプ	計
国東市 消 防 団	国見方面隊		8	9	17
	国東方面隊		12	27	39
	武蔵方面隊		15	1	16
	安岐方面隊	2	12	2	16
	小 計	2	47	39	88
姫島村消防団			7		7
合 計		2	54	39	95

ウ 団員の条例定数及び実数

国東市

(令和4年4月1日現在)

消防団	階級	消 防 団 員 の 実 数							計	条例 定数	
		団長	副団長	方面隊長	分団長	部長	専任班長	団員			
団 本 部		1	1	4	16			7	49	920	
	女性消防団							20			
国 見 方 面 隊						8	8	116	132		
国 東 方 面 隊						12	12	242	266		
武 蔵 方 面 隊						6	6	154	166		
安 岐 方 面 隊						14	14	196	224		
合 計		1	1	4	16	40	40	735	837		920

姫島村

(令和4年5月1日現在)

消防団	階級	消 防 団 員 の 実 数							計	条例 定数
		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員		
姫島村消防団		1	1	6	6	25	24	40	103	105

工 団員年齢構成

消防団別	年齢 計	20歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	平均 年齢
		未満	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	以上	
国東市消防団	837		18	59	104	163	196	167	94	36	41
姫島村消防団	103		1	2	10	15	28	28	15	4	43

国東市消防団は令和4年4月1日、姫島村消防団は令和4年5月1日現在

才 団員勤務年数

消防団別	階級	5年	5年	10年	15年	20年	25年	30年	計
		未満	5年 9年	10年 14年	15年 19年	20年 24年	25年 29年	30年 以上	
国東市消防団	団本部	11	17	3	6	3	4	5	49
	国見方面隊	9	24	28	27	35	6	3	132
	国東方面隊	57	68	60	44	20	12	5	266
	武蔵方面隊	31	33	40	25	22	9	6	166
	安岐方面隊	48	53	56	35	24	8		224
	計	156	195	187	137	104	39	19	837
姫島村消防団	団本部	2	1		1	2	1	1	8
	姫島村消防団	16	16	11	19	12	17	4	95
	計	18	17	11	20	14	18	5	103

国東市消防団は令和4年4月1日、姫島村消防団は令和4年5月1日現在

5 警 防

火 災

救 急

救 助



(1) 消防車両の配置状況

種類	メーカー	規格	年式 (初年度登録年)	消防本部			消防署					合計
				総務課	警防課	予防課	本署	姫島出張所	国見出張所	南分署	非常用車両	
指令車	ダイハツ	ビーゴ	H19. 7. 27				○					1
消防ポンプ車	日野	CD-I	H26. 2. 26				○					5
	日野	CD-I	H29. 1. 20				○					
	いすゞ	CD-I	H15. 12. 15						○			
	日野	CD-I	H18. 2. 6					○				
	日野	CD-I	H16. 11. 19							○		
	いすゞ	CD-I	H12. 11. 6								○	1
化学消防車	日野	I型	H28. 10. 19							○		1
救急車	トヨタ	高規格	H25. 1. 24				○					3
	トヨタ	高規格	H27. 1. 16						○			
	トヨタ	高規格	H27. 12. 4							○		
	トヨタ	高規格	H20. 1. 22								○	1
救助工作車	日野	II型	H23. 12. 27				○					1
資機材搬送車	トヨタ	レジアスエース	H25. 10. 16				○					1
患者搬送車	三菱	ミニキャブ	H11. 6. 30					○				1
査察車	トヨタ	タウンエース	H23. 9. 8			○						1
連絡車	三菱	コルト	H21. 5. 29	○								1
水防車	日産	ADバン	H24. 8. 23	○								1
団本部車両	日産	キャラバン	R2. 3. 27	○								1

(2) 主な消防装備の配置状況

(令和4年4月1日現在)

配置場所		消 防 本 部	消 防 署				合 計		
			国 見 出 張 所	姫 島 出 張 所	本 署	南 分 署			
放水用 器 具	ホ ー ス	50mm		20	16	48	32	116	
		65mm		42	40	80	90	252	
		40mm		4	4	8	8	24	
		小型ポンプ		1	1	2	1	5	
		背負い式ポンプ		6	4	10	7	27	
		クイックキャッチャー		1	1	2	2	6	
		T200フォグガン		2	1	2	3	8	
		ピックアップノズル		1	1	2	1	5	
		泡ノズル				1	1	2	
		ラインプロプショナー				1	1	2	
		ホースカー		1	1	2	2	6	
		スタンドパイプ				1	2	2	5
		二又分岐金具		2	1	3	3	9	
		逆延長金具		1	1	4	3	9	
		中継金具		2	2	4	6	14	
		異型金具		4	3	8	7	22	
保護用 器 具		空気呼吸器		4	4	12	6	26	
		空気ボンベ		11	8	25	16	60	
		耐電手袋		2	2	7	4	15	
破壊用 器 具		とび口		8	2	4	4	18	
		チェーンソー		1	1	3	2	7	
		万能斧		0	1	3	2	6	
		鉄線カッター		1	1	4	3	9	
		トップマン		5	3	6	6	20	
水難用 器 具		救助ボート(ゴム製)				1		1	
		船外機(25PS)				1		1	
		救命胴衣		6	4	14	3	27	
		救命浮環		2	2	7	3	14	
照明用 器 具		発電機		1	1	3	2	7	
		投光器		2	1	2	2	7	
		小型ポンプ用ライト		1	1	2	1	5	
		ライト		5	5	12	3	25	
その他 器 具		空気ボンベ充填機				1		1	
		テント	3				1	6	
		エア一式拡張テント				2		2	
		その他煙体験ハウス	1					1	
		多目的運搬車					1	1	
救急用 器 具		チルホール		1		1		2	
		酸素ボンベ				56		56	
		訓練用人形				39		39	
		自動人工呼吸器		1		1	1	3	
		バックバルブマスク		4	1	4	5	14	
	AED	1	2	1	2	2	9		

(3) 消防水利の状況

ア 貯水槽とプール

(令和4年4月1日現在)

町村別 貯水槽の別		国見町		姫島村		国東町		武蔵町		安岐町		合 計	
		公 設	私 設										
貯 水 槽	100 m ³ 以上					4	6		9		11	4	26
	60 m ³ 以上100 m ³ 未満					19	5		4	2	18	21	27
	40 m ³ 以上60 m ³ 未満	98	3	11		173	15	76		144	20	502	38
	40 m ³ 未満	9	2	1		3	23	2	2	1	14	16	41
プールの		9		1		10		1	1	1		22	1
合 計		116	5	13		209	49	79	16	148	63	565	133

イ 消火栓

町村別 消火栓の別		国見町	姫島村	国東町	武蔵町	安岐町	合 計
150 mm以上			16	40	34	30	120
100 mm以上150 mm未満			8	59	33	36	136
100 mm未満			28	77	85	24	214
合 計			52	176	152	90	470

ウ 自然水利

町村別 自然水利の別		国見町	姫島村	国東町	武蔵町	安岐町	合 計
海		9	7	15	2	1	34
河川・井堰・溝等		56	1	115	61	92	325
池		17	7	35	13	35	107
合 計		82	15	165	76	128	466

6 救 急

(1) 救急出場状況（過去20年間）

	救 急 出 場 件 数		搬 送 人 員	
	件数（件）	対前年比 （増減数）	人員（人）	対前年比 （増減数）
平成14年	1,138	40	1,104	31
平成15年	1,193	55	1,155	51
平成16年	1,198	5	1,144	△ 11
平成17年	1,306	108	1,288	144
平成18年	1,241	△ 65	1,207	△ 81
平成19年	1,231	△ 10	1,204	△ 3
平成20年	1,371	140	1,319	115
平成21年	1,353	△ 18	1,296	△ 23
平成22年	1,331	△ 22	1,272	△ 24
平成23年	1,470	139	1,405	133
平成24年	1,397	△ 73	1,321	△ 84
平成25年	1,364	△ 33	1,312	△ 9
平成26年	1,308	△ 56	1,247	△ 65
平成27年	1,445	137	1,383	136
平成28年	1,478	33	1,403	20
平成29年	1,459	△ 19	1,397	△ 6
平成30年	1,481	22	1,403	6
令和元年	1,444	△ 37	1,367	△ 36
令和2年	1,390	△ 54	1,287	△ 80
令和3年	1,460	70	1,344	57

(2) 事故種別出場件数及び搬送人員

事故種別		令和2年中		令和3年中		対前年比 (増減数)
		出場件数	構成比(%)	出場件数	構成比(%)	
火	災	3 (2)	0.2 (0.1)	0 (0)	0.0 (0.0)	△ 3 (△ 2)
自	然 災 害	0 (0)	0.0 (0)	0 (0)	0.0 (0)	0 (0)
水	難 事 故	3 (2)	0.2 (0.1)	5 (3)	0.3 (0.2)	2 (1)
交	通 事 故	62 (67)	4.2 (5.0)	58 (47)	4.0 (3.5)	18 (△32)
労	働 災 害	12 (12)	0.8 (0.9)	24 (22)	1.6 (1.6)	12 (10)
運	動 競 技	3 (2)	0.2 (0.1)	3 (3)	0.2 (0.2)	0 (1)
一	般 負 傷	201 (187)	14.6 (15.1)	218 (204)	14.5 (14.5)	△10 (△25)
加	害	1 (1)	0.1 (0.1)	2 (1)	0.1 (0.1)	1 (0)
自	損 行 為	6 (1)	0.4 (0.1)	11 (11)	0.8 (0.8)	5 (10)
急	病	704 (651)	50.7 (50.6)	799 (736)	54.73 (54.76)	△28 (△11)
そ の 他	転 院 搬 送	363 (362)	26.1 (28.1)	317 (317)	21.71 (23.59)	△32 (△32)
	医 師 搬 送	1	0	1	0	0
	資 機 材 搬 送	0	0	0	0	0
	そ の 他	31 (0)	2.1 (0.0)	22 (0)	1.5 (0.0)	△ 9 (0)
合 計		1390 (1287)	100 (100)	1460 (1344)	100 (99)	△54 (△80)
P A連携 (救急支援)		121	/	122	/	1

※ () 内は搬送人員

(3) 月別出場件数及び搬送人員

月別	区 分	計	事 故 種 別											そ の 他			
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
1月	出場件数	141				6	2		17		1	87	26			2	
	搬送人員	132				5	1		17		1	82	26				
2月	出場件数	107				1	1		19			52	33			1	
	搬送人員	100				1	1		17			48	33				
3月	出場件数	130				6	2		20		1	75	21			5	
	搬送人員	120				6	2		20		1	70	21				
4月	出場件数	95				6			13		1	52	21			2	
	搬送人員	87				4			13		1	48	21				
5月	出場件数	108			1	3	2	1	16			54	30	1			
	搬送人員	100			1	3	2	1	16			47	30				
6月	出場件数	131				6	3		24			71	25			2	
	搬送人員	121				6	3		21			66	25				
7月	出場件数	124				7	2		22		1	61	28			3	
	搬送人員	114				4	2		21		1	58	28				
8月	出場件数	135				2	3		19		2	77	30			2	
	搬送人員	124				2	3		16		2	71	30				
9月	出場件数	138			1	6	3		22	1	1	69	33			2	
	搬送人員	125				5	3		20	1	1	62	33				
10月	出場件数	100				7	3		13	1		53	22			1	
	搬送人員	91				6	1		11			51	22				
11月	出場件数	127			2	5	2	1	18		3	65	29			2	
	搬送人員	113			1	3	2	1	17		3	57	29				
12月	出場件数	124			1	3	1	1	15		1	83	19				
	搬送人員	117			1	2	2	1	15		1	76	19				
計	出場件数	1,460			5	58	24	3	218	2	11	799	317	1		22	
	搬送人員	1,344			3	47	22	3	204	1	11	736	317				

(4) 時間別出場件数及び搬送人員

時間別	区分	計	事故種別													
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
0時 ～ 2時	出場件数	41							4			31	6			
	搬送人員	39							4			29	6			
2時 ～ 4時	出場件数	45			1	1			5		1	35	2			
	搬送人員	42			1	1			4		1	33	2			
4時 ～ 6時	出場件数	45				1			8			34	2			
	搬送人員	39							7			30	2			
6時 ～ 8時	出場件数	102			1	4	3		19	1	1	68	4			1
	搬送人員	95			1	4	3		16	1	1	65	4			
8時 ～ 10時	出場件数	216				18	6		40	1		92	56			3
	搬送人員	200				12	6		39			87	56			
10時 ～ 12時	出場件数	189				6	4	1	18		2	90	65	1		2
	搬送人員	177				5	3	1	17		2	84	65			
12時 ～ 14時	出場件数	202			1	7	3	1	25		2	86	74			3
	搬送人員	188				6	2	1	25		2	78	74			
14時 ～ 16時	出場件数	166			1	9	3		32		2	72	41			6
	搬送人員	153				9	3		28		2	70	41			
16時 ～ 18時	出場件数	147			1	6	4		23			80	30			3
	搬送人員	135			1	5	4		22			73	30			
18時 ～ 20時	出場件数	137				3	1		23		2	91	15			2
	搬送人員	126				3	1		23		2	82	15			
20時 ～ 22時	出場件数	102				3		1	13			74	11			
	搬送人員	90				2		1	12			64	11			
22時 ～ 24時	出場件数	68							8		1	46	11			2
	搬送人員	60							7		1	41	11			
計	出場件数	1,460			5	58	24	3	218	2	11	799	317	1		22
	搬送人員	1,344			3	47	22	3	204	1	11	736	317			

(5) 曜日別出場件数

曜日別	計	事故種別													
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
日曜日	213			2	8	2	1	38			128	28			6
月曜日	202				8	4		26		4	112	46			2
火曜日	225				8	4		34	1	3	110	62			3
水曜日	215			1	12	4	1	28		1	119	44			5
木曜日	188				3	3		37		1	98	45			1
金曜日	214			1	7	5		26	1	1	120	51			2
土曜日	203			1	12	2	1	29		1	112	41	1		3
計	1,460			5	58	24	3	218	2	11	799	317	1		22

(6) 年齢区分別搬送人員

年齢区分別	計	事故種別													
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
新生児															
乳幼児 (～6)	25							6			15	4			
少年 (7～17)	23				2		3	7			9	2			
成人 (18～64)	234			1	21	14		23	1	4	128	42			
高齢者	1,062			2	24	8		168		7	584	269			
計	1,344			3	47	22	3	204	1	11	736	317			

(7) 現場到着所要時間別出場件数

所要時間 事故種別	3分未満		3分以上 5分未満		5分以上 10分未満		10分以上 20分未満		20分以上		計	平均 (分)
急病	42	138	392	202	25	799	8.95					
交通事故	5	8	26	17	2	58	8.72					
一般負傷	15	37	86	68	12	218	9.81					
その他	34	98	181	57	15	385	7.74					
計	96	281	685	344	54	1,460	8.93					
比率 (%)	6.6%	19.2%	46.9%	23.6%	3.7%	100%						

(8) 収容所要時間別搬送人員

所要時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	平均 (分)
急病	1	10	155	420	145	5	736	46.5						
交通事故		1	10	26	10		47	47.0						
一般負傷		1	33	113	55	2	204	51.2						
その他		5	34	209	105	4	357	54.8						
計	1	17	232	768	315	11	1,344	49.7						
比率 (%)	0.07%	1.26%	17.26%	57.14%	23.44%	0.82%	100%							

(9) 傷病程度別搬送人員

傷病程度 事故種別	死亡		重症		中等症		軽症		他		計
急病	27	80	430	192	7	736					
交通事故		3	17	27		47					
一般負傷	6	28	111	57	2	204					
その他	6	97	222	28	4	357					
計	39	208	780	304	5	1,344					
比率 (%)	2.9%	15.5%	58.0%	22.6%	0.4%	100%					

(10) 医療機関搬送先人員数

医療機関		事故種別		急病		交通		一般負傷		その他	
		計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外
救急告知 医療機関	国立	220	220	53	53	4	4	26	26	137	137
	公立	811	9	563	1	27		115	1	106	7
	公的	111	111	30	30	4	4	9	9	68	68
	私的病院	136	104	58	32	8	8	36	33	34	31
	私的診療所										
計		1,278	444	704	116	43	16	186	69	345	243
その他の 医療機関	国立	8	8	6	6					2	2
	公立										
	公的										
	私的病院	12	11	4	3			1	1	7	7
	私的診療所	46	6	22	5	4		17		3	1
計		66	25	32	14	4		18	1	12	10
その他の場所											
合計		1,344	469	736	130	47	16	204	70	357	253

ドクヘリ搬送	計	急病	交通	一般	その他
		34	17	4	5

※ドクヘリに收容し搬送した件数

(11) 救急隊員の行った応急処置件数

事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	計
応急処置					
血圧測定	710	47	195	351	1,303
聴診器による心音等聴取	629	40	128	228	1,025
血中酸素飽和度の測定	717	47	197	350	1,311
心電図測定	620	26	123	246	1,015
保温	57	6	12	26	101
被覆	3	15	28	7	53
止血	7	6	12	3	28
固定	7	13	53	19	92
在宅医療継続	41		4	2	47
酸素吸入	222	8	33	106	369
人工呼吸	32		8	5	45
その他の応急処置	707	47	195	347	1,296
心肺蘇生	32		8	5	45
除細動	2		4		6
血糖測定	12			1	13
ブドウ糖投与(特定行為)	1				1
気道確保(特定行為以外)	102		29	23	154
気道確保(特定行為)	27		8	4	39
静脈路確保(特定行為)	31	1	12	4	48

※事故種別の欄中「その他」とは、その他事故を含む残りすべての事故をいう。

(12) 救急隊員の資格

(令和4年4月1日現在)

資格等 区分		救急救命士	救急課程	計
			修了者	
救急隊員	専任			
	兼任	22	33	55
その他		7	16	23
計		29	49	78

(13) 応急手当普及啓発活動実施状況

年別 講習内容	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
上級救命講習	1	7			2	21				
普通救命講習	18	200	10	119	19	220	15	142	12	115
救命入門コース	3	28	4	72	6	130	1	14		
一般救急講習	40	1,783	36	1,153	32	1,228	18	579	28	852

7 救 助

(1) 救助出動状況（過去10年間）

年度	件数	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	増減数	件数	増減数	件数	増減数	
平成24年	23	7	11	3	14	4	
平成25年	19	△4	3	△8	4	△10	
平成26年	26	7	13	10	12	8	
平成27年	29	3	15	2	16	4	
平成28年	18	△11	9	△6	54	38	
平成29年	20	2	10	1	10	△44	
平成30年	23	3	4	△6	5	△5	
令和元年	15	△8	8	4	9	4	
令和2年	18	3	8		8	△1	
令和3年	16	△2	8		10	2	

(2) 事故種別救助活動状況

種別 件数	火災	交通事故	水事 難故	風水害等 自然災害	機械等 による 事故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠 事故	爆発 事故	その他 の事故	計
	出動件数	1	9	3						3
活動件数	1	4	2						1	8
救助人員	2	5	2						1	10

(3) 市村別出動件数及び救助人員

種別 件数		火災	交通事故	水事	難故	風水等 自然災害	機械等 による 事故	建物等 による 事故	ガス及 酸欠 事故	爆事 発故	その他 の事故	計
		国	出動件数	1	9	2						
東	活動件数	1	4	1							1	7
市	救助人員	2	5	1							1	9
姫	出動件数			1								1
島	活動件数			1								1
村	救助人員			1								1
合	出動件数	1	9	3							3	16
	活動件数	1	4	2							1	8
計	救助人員	2	5	2							1	10

(4) 月別出場件数及び活動件数並びに救助人員

種別 件数		火 災	交 通 事 故	水 事 難 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 等 による 事 故	建 物 等 による 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	計
1 月	出場件数										
	活動件数										
	救助人員										
2 月	出場件数										
	活動件数										
	救助人員										
3 月	出場件数		1								1
	活動件数										
	救助人員										
4 月	出場件数		2	1						1	4
	活動件数			1							1
	救助人員			1							1
5 月	出場件数										
	活動件数										
	救助人員										
6 月	出場件数		1								1
	活動件数		1								1
	救助人員		1								1
7 月	出場件数			1						1	2
	活動件数			1						1	2
	救助人員			1						1	2
8 月	出場件数										
	活動件数										
	救助人員										
9 月	出場件数	1	2	1						1	5
	活動件数	1	1								2
	救助人員	2	2								4
10 月	出場件数		1								1
	活動件数		1								1
	救助人員		1								1
11 月	出場件数		2								2
	活動件数		1								1
	救助人員		1								1
12 月	出場件数										
	活動件数										
	救助人員										
合 計	出場件数	1	9	3						3	16
	活動件数	1	4	2						1	8
	救助人員	2	5	2						1	10

(5) 救助隊が使用する主な保有資機材

(令和4年4月1日現在)

分類	名称	員数	分類	名称	員数
一般救助用	かぎ付はしご	1	隊員保護用	耐電手袋	11
	三連梯子	1		耐電衣	4
	金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	1		耐電ズボン	5
	サバイバースリング又は救助用縛帯	6		耐電長靴	9
重量物排除用	油圧ジャッキ	3		防塵メガネ	5
	油圧スプレッダー	1		携帯警報器	5
	可搬ウインチ	3		防毒マスク	10
	マンホール救助器具	1	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く）	19	
	マット型空気ジャッキ	2	陽圧式化学防護服	4	
	大型油圧スプレッダー	1	除染用	除洗剤散布器	2
切断用	油圧切断機	2		水難救助用	救命胴衣
	エンジンカッター	2	救命浮環		4
	鉄線カッター	2	救命ボート		1
	空気鋸	1	船外機		1
	大型油圧切断機	1	山岳救助用	登山器具	1
	空気切断機	1		バスケット型担架	3
	破壊用	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1	高度救助用	画像探索機
万能斧		2			
ハンマー		3			
削岩機		2	その他の救助用	投光器	2
ハンマドリル	1	携帯投光器		1	
検知・測定用	可燃性ガス測定器	1		携帯拡声器	1
	有毒ガス測定器	1		携帯無線機	5
	酸素濃度測定器	1		車両移動器具	1
	放射線測定器	13		ロープ登降機	10
呼吸保護用	空気呼吸器	4		救助用降下機	5
	防塵マスク	13	発電機	1	
	送排風機	1			

(6) 救助隊の教育訓練

区分 回数	体力錬 成訓練	ロープ 基本応用 訓練	結索救 助訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事案想定 訓練	その他 の訓練	計
実施延回数	282	7	7	33	20	2	351
実施延人員	1,013	24	26	119	73	8	1,263
実施延時間	284	18	15	75	52	5	449

(7) 大分県救助大会の出場状況（過去10年間）

種目 年度	ロープ ブリッジ 渡過	ロープ 登はん	はしご 登はん	ロープ 応用 登はん	ロープ ブリッジ 救出	ほふく 救出	引揚 救助	出 場 員
平成24年	2		3	1	1	2		12
平成25年	2		2		2	2		14
平成26年	2		2	1	2	2		20
平成27年	2		2	1	2	2		15
平成28年	1		1	1	1	1	1	14
平成29年	1		1	1	1	1	1	14
平成30年	1		1	1	1	1	1	14
平成31年	1		1	1	1	1	1	14
令和元年	1		1	1	1	1	1	14
令和2年	新型コロナの関係で中止							
令和3年	新型コロナの関係で中止							

8 火災

(1) 火災の発生状況

区 分	単位	令和3年 (A)	令和2年 (A)	増減 (A)-(B) (C)
火 災 件 数	件	33	29	4
建 物		13	11	2
林 野		1		1
車 両		2	2	
船 舶				
航 空 機				
そ の 他		17	16	1
焼 損 棟 数	棟	16	18	△ 2
全 焼		5	7	△ 2
半 焼		3	1	2
部 分 焼		1	5	△ 4
ぼ や		7	5	2
建 物 焼 損 床 面 積	m ²	1005	835	170
建 物 焼 損 表 面 積	m ²	6	94	△ 88
林 野 焼 損 面 積	a	6		6
死 者	人	1	2	△ 1
負 傷 者			2	△ 2
り 災 世 帯 数	世帯	8	12	△ 4
全 損		3	4	△ 1
半 損		2	1	1
小 損		3	7	△ 4
り 災 人 員	人	16	33	△ 17
損 害 額	千円	16,014	14,335	1,679
建 物		15,596	13,687	1,909
林 野				
車 両		357	623	△ 266
船 舶				
航 空 機				
そ の 他		61	25	36
爆 発	件	1		1
出火率 (件/1万人)		12.2	10.7	1.5

(注) 1 「死者」には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者を含む。以下本節において、ことわりのない限りは同じ。

2 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

3 損害額などについては、調査中のものがあり、変動することがある。

4 △は負数を表す。

5 増減率は、表示単位未満を四捨五入した。以下本節において、ことわりのない限り同じ。

6 人口は、令和4年3月31日現在のもの。

7 表中の数値には、四捨五入したために、合計が合わない場合がある。以下本節において、ことわりのない限り同じ。

8 火災が2種以上にわたった場合、火災件数は火災報告取扱要領に基づき計上し、それ以上の数値はそれぞれの火災種別ごとに計上している。

(2) 火災種別と出火件数の推移

年別	区分							全火災
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		
平成24年	8	2	1	2		12	25	
平成25年	7	1	3	1		17	29	
平成26年	7		1			11	19	
平成27年	9					13	22	
平成28年	6	1	2			7	16	
平成29年	4					13	17	
平成30年	6		1			18	25	
令和元年	7	1	1			16	25	
令和2年	11		2			16	29	
令和3年	13	1	2			17	33	
平均件数	7.8	0.9	1.1	0.3		14.0	24.0	

(3) 月別出火件数

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災件数	建物	1	2	3	1	2			1	2	1			13
	林野	1												1
	車両								2					2
	船舶													
	航空機													
	その他	1	2				2	3	1	1	1	3	3	17
合計		3	4	3	1	2	2	3	4	3	2	3	3	33
り災棟数	全焼			2		1				2				5
	半焼		1	3										4
	部分焼					1					1			2
	ぼや	1	1	1	1	2			1					7
合計		1	2	6	1	4			1	2	1			18
り災	世帯	1	2	2		2				1				8
	人員	2	3	7		2				2				16
死傷者	死者			1										1
	負傷者													

(4) 市村別出火件数

区分	年数										
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平均件数
全火災	25	29	19	22	16	17	25	25	29	33	24
国東市	24	28	18	21	16	17	25	24	29	32	23.4
姫島村	1	1	1	1				1		1	0.6

(5) 曜日別出火件数

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
4	9	3	5	3	3	6	33

(6) 時間別出火件数

0:00 ∪ 1:59	2:00 ∪ 3:59	4:00 ∪ 5:59	6:00 ∪ 7:59	8:00 ∪ 9:59	10:00 ∪ 11:59	12:00 ∪ 13:59	14:00 ∪ 15:59	16:00 ∪ 17:59	18:00 ∪ 19:59	20:00 ∪ 21:59	22:00 ∪ 23:59	不明	計
2		1	1	3	7		6	8	1	1		3	33

(7) 損害額の推移

(単位：千円)

区分	年数										
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
合計	24,623	22,195	10,893	6,373	1,585	3282	20,282	10,776	14,335	16,014	
一件当り	985	765	573	290	99	193	811	431	494	485	

(8) 出火原因別件数と損害額

区分 出火原因	件数	火災種別内訳						損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	
枯草焼き	12	3					9	929
ごみ焼き	4	1	1				2	97
放火	3	1		2				3,164
過熱	2	2						6,394
たき火	2	1					1	278
短絡	1	1						11
たばこ	1						1	
自然発火	1						1	54
ボイラー	1	1						34
爆発	1						1	8
漏油	1	1						2,759
その他	1						1	
不明調査中	3	2					1	2,286
計	33	13	1	2			17	16,014

(9) 建物火災の出火原因と経過

月日	出火原因	経過	着火物	内 容
R3. 1. 10	ボイラー	考え違いにより 使用を誤る	その他	住宅1棟 ぼや
R3. 2. 5	短絡	電線が短絡	断熱材	住宅1棟 ぼや
R3. 2. 7	たき火	接炎	囲い	非住宅1棟 半焼
R3. 3. 6	漏油	着火物が漏洩する	第二石油類	非住宅1棟 全焼
R3. 3. 11	調査中	不明	不明	住宅1棟 半焼
R3. 3. 15	調査中	不明	不明	住宅2棟 半焼
R3. 3. 15	放火	放火	第二石油類	住宅1棟 全焼 非住宅1棟 ぼや
R3. 4. 12	過熱	金属の接触部 が過熱する。	電線被類	収容物 ぼや
R3. 5. 8	ごみ焼	接炎	ドア	住宅1棟 ぼや 非住宅1棟 全焼 非住宅1棟 部分焼
R3. 5. 31	枯草焼き	接炎	瓦	住宅1棟 ぼや
R3. 8. 12	過熱	過熱する	成型機	収容物 ぼや
R3. 9. 6	調査中	不明	不明	住宅1棟 全焼
R3. 9. 23	枯草焼き	接炎	土台	非住宅1棟 全焼
R3. 10. 26	枯草焼き	接炎	土台	住宅1棟 部分焼

(10) 火災による死者の状況(過去10年)

NO	年月日	出火時刻	場所	火災種別	出火原因	年令	性別	死者の生じた理由
1	H24. 3. 25	08:50	武蔵町	建 物	コンロ	74	男	逃げ遅れ
2	H26. 4. 13	02:30	国見町	建 物	調査中	82	女	調査中
3	H29. 4. 11	05:50	武蔵町	その他	ごみ焼き	68	女	着衣着火
4	H29. 11. 1	不明	安岐町	建 物	調査中	84	男	調査中
5	H31. 2. 12	不明	武蔵町	建 物	調査中	88	女	調査中
6	R2. 1. 1	不明	国見町	その他	調査中	73	女	着衣着火
7	R2. 12. 13	16:00	国東町	その他	たき火	86	女	着衣着火
8	R3. 3. 15	16:10	安岐町	建物	放火	65	男	放火

(11) 火災による負傷者の状況(過去10年)

NO	年月日	出火時刻	場所	火災種別	出火原因	年齢	性別	負傷者の区分	負傷の程度
1	H24. 4. 4	17:00	国見町	その他	ごみ焼	84	男	応急消火義務者	軽 症
2	H24. 8. 25	16:00	国東町	建物	消火活動中	30	男	消防吏員	軽 症
3	H24. 11. 12	不明	国東町	船舶	調査中	72	男	応急消火義務者	軽 症
4	H26. 5. 17	不明	安岐町	その他	火入れ	76	女	応急消火義務者	重 症
5	H28. 1. 23	15:30	国東町	建物	ストーブ	54	男	その他の者	軽 症
6	H28. 12. 11	08:30	武蔵町	その他	たき火	82	女	その他の者	重 症
7	H29. 3. 19	21:40	国東町	建物	ヒーター	63	男	その他の者	軽 症
8	H31. 2. 12	不明	武蔵町	建物	調査中	68	女	応急消火義務者	重 症
9	R2. 5. 5	15:45	国東町	建物	ごみ焼	79	女	応急消火義務者	重 症
10	R2. 11. 16	0:25	国見町	建物	ごみ焼	71	男	応急消火義務者	軽 症

9 予 防

防 火 对 象 物

危 険 物

国東地区危険物安全協会

国東幼少年女性防火委員会



(1) 防火対象物

ア 用途別防火対象物数(延べ面積150㎡以上)

防火対象物の区分		項目	国東市	姫島村	合計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場			
	ロ	公会堂又は集会場	85	2	87
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場又はダンスホール	4		4
	ハ	風俗関連店舗等			
	ニ	カラオケボックス等			
3	イ	待合、料理店等	15		15
	ロ	飲食店	11	2	13
4		百貨店、マーケット、展示場等	43	3	46
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	33	6	39
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅等	289	1	290
6	イ	病院、診療所又は助産所	15	1	16
	ロ	養護老人ホーム等	28	3	31
	ハ	社会福祉施設等	38	2	40
	ニ	幼稚園、特別支援学校等	3	1	4
7		小学校、中学校、高等学校等	66	5	71
8		図書館、博物館、美術館等	7	1	8
9	イ	特殊浴場			
	ロ	一般浴場	2	1	3
10		車両の停車場、航空機の発着場等	3	1	4
11		神社、寺院、教会等	28		28
12	イ	工場又は作業場	244	12	256
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫又は駐車場	25		25
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	3		3
14		倉庫	139	17	156
15		前各項に該当しない事業場	181	12	193
16	イ	特定複合用途防火対象物	83	3	86
	ロ	一般複合用途防火対象物	38	3	41
17		文化財	2	1	3
合計			1,385	77	1,462

(2) 危険物

ア 市村別危険物施設数

区分		地域	国 東 市	姫 島 村	合 計
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		22	2	24
	屋外タンク貯蔵所		16	5	21
	屋内タンク貯蔵所		1		1
	地下タンク貯蔵所		17	1	18
	簡易タンク貯蔵所				
	移動タンク貯蔵所		21	1	22
	屋 外 貯 蔵 所		3	2	5
	小 計		80	11	91
取 扱 所	給 油 取 扱 所		37	5	42
	第 1 種販売取扱所				
	第 2 種販売取扱所				
	移 送 取 扱 所		1		1
	一 般 取 扱 所		9		9
	小 計		47	5	52
合 計			127	16	143

イ 危険物施設数の推移

区分		年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元年度	令 和 2年度	令 和 3年度
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		25	24	24	23	24
	屋外タンク貯蔵所		22	22	20	21	21
	屋内タンク貯蔵所		1	1	1	1	1
	地下タンク貯蔵所		20	19	19	19	18
	簡易タンク貯蔵所						
	移動タンク貯蔵所		29	27	25	23	22
	屋 外 貯 蔵 所		5	5	5	5	5
	小 計		102	98	94	92	91
取 扱 所	給 油 取 扱 所		42	42	42	42	42
	第 1 種販売取扱所						
	第 2 種販売取扱所						
	移 送 取 扱 所		1	1	1	1	1
	一 般 取 扱 所		11	11	11	10	9
	小 計		54	54	54	53	52
合 計			156	152	148	145	143

ウ 危険物の倍数及び施設数

製造所等の別 倍数と種別		貯 蔵 所							取 扱 所					合 計		
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所		小 計	
倍 数 別	5倍以下	13	3	1	12	16	2	47	5					5	52	
	5倍を超え 10倍以下	10	6		5		1	22	4				3	7	29	
	10倍 " 50倍以下	1	6		1	6	2	16	10				5	15	31	
	50倍 " 100倍以下		1					1	11					11	12	
	100倍 " 150倍以下								5				1	6	6	
	150倍 " 200倍以下			2					2	2				2	4	
	200倍 " 1,000倍以下		3						3	5		1		6	9	
	1,000倍 " 5,000倍以下															
	計	24	21	1	18	22	5	91	42			1	9	52	143	
類 別	単 独	第 1 類														
		第 2 類														
		第 3 類														
		第 4 類	22	21	1	18	22	5	89	42			1	9	52	141
		第 5 類														
		第 6 類														
	混 在	2						2							2	
計	24	21	1	18	22	5	91	42			1	9	52	143		

(4) 国東幼少年女性防火委員会

ア 防火委員会の現況

消防クラブの区分	防火クラブの名称	構成人員	結成年月日
少年消防クラブ	姫島中学校消防隊	24	昭和29年 2月 1日
幼年消防クラブ	たけたづ保育所幼年消防クラブ	8	昭和63年11月24日
	くにみ中央幼稚園幼年消防クラブ	休園中	昭和63年11月18日
	くまげ幼稚園幼年消防クラブ	11	平成 2年 7月17日
	ひめしま幼稚園幼年消防クラブ	19	昭和63年12月21日
	富来こども園幼年消防クラブ	23	昭和59年 7月 1日
	国東こども園幼年消防クラブ	36	平成元年 2月17日
	南部こども園幼年消防クラブ	75	昭和61年 2月28日
	むさしこども園幼年消防クラブ	98	昭和59年 4月 1日
	あき中央こども園幼年消防クラブ	76	平成 6年 3月22日
	ぶけい保育所幼年消防クラブ	18	平成19年11月29日
ク ラ ブ 員 数 の 合 計		388	

イ 事業内容

事業項目	実施年月日	備考
2020' 消防フェスティバル	新型コロナ感染拡大のため中止	
幼年消防クラブ「防火パレード」	新型コロナ感染拡大のため中止	
姫島村消防団、姫島中学校消防隊特別点検	令和4年1月16日	
幼年消防クラブ「防火教室」	新型コロナ感染拡大のため中止	

令和3年版

国東市消防本部 消防年報

編集・発行 国東市消防本部

(令和3年6月発行)

〒873-0501 大分県国東市国東町北江3162-1

TEL. 0978-72-1101・FAX. 0978-72-2122